

景況調査

(平成28年10月～平成28年12月期)

平成28年10月～12月期の
守山企業景況調査の結果
は、以下の通りである。調
査結果はDI指数(景気動向
指数)を用いて示している。

平成28年10月～12月期の
調査結果では、売上高、業
況、採算、資金繰りの主要
4指標で前回調査より数値
が上昇した。

〈業況〉

業況DIは▲17.7で前回調査
の▲25.4から7.7ポイント上昇
した。業種別では、小売
業▲29.4(前回調査比+7.4)、
製造業0.0(前回調査比+
7.7)、建設業0.0(前回調査
比+36.4)、サービス業▲25.0
(前回調査比▲8.3)、卸売業
▲40.0(前回調査比▲6.7)と
小売業、製造業、建設業が
上昇した。

1月～3月期見通しは全

体で▲25.0であり、低下の見
込である。

〈売上高〉

売上高DIは▲12.7で前回調
査より18.6ポイント上昇し
た。業種別では、小売業▲
5.6(前回調査比+36.5)、製
造業0.0(前回調査比+15.4)、
建設業▲9.1(前回調査比+
9.1)、サービス業▲35.3(前
回調査比+3.6)、卸売業0.0
(前回調査比+33.3)であり、
全ての業種で上昇した。

1月～3月期見通しは全
体で▲21.9となっており、低
下の見込である。

〈採算(経常利益)〉

採算(経常利益)DIは▲
17.5で前回調査より9.4ポイン
ト上昇した。業種別では、
小売業▲27.8(前回調査比+
14.3)、製造業0.0(前回調査



比±0.0)、建設業▲10.0(前
回調査比+8.2)、サービス
業▲23.5(前回調査比+9.8)、
卸売業▲20.0(前回調査比+
13.3)で製造業は横ばい、ほ
かの業種は上昇している。
1月～3月期見通しは全
体で▲19.0であり、今回調査
実績から低下している。

〈資金繰り〉

資金繰りDIは0.0で前回調
査より22.4ポイント上昇し
た。業種別では小売業▲5.6
(前回調査比+31.2)、製造業
0.0(前回調査比+11.1)、建
設業9.1(前回調査比+39.1)、
サービス業0.0(前回調査比
+14.3)、卸売業0.0(前回調査
比±0.0)であった。
1月～3月期見通しは全
体で▲11.3であり、今回調査
実績から低下している。

